

WEEKLY REPORT

<第2790地区 寒郡ガバナーの卓話やグループディスディスカッションの様子>



ロータリー会員数とクラブ数



↑ 寒郡茂樹第2790地区ガバナー

↑ 卓話資料(スクリーン)

<グループディスディスカッションの様子>



←ディスカッションではテーマに沿って行われました。テーブルリーダーを決め、様々な意見や案が具体的に提出されました。写真は寒郡ガバナー、鈴木会員(テーブルリーダー)、大川高明会員、尾崎会員(書記)



←ディスカッションの内容発表(南会員)

<松戸北RCの印象 -寒郡ガバナーより->
 松戸北クラブの印象について、今年の成田で行われたポリオイベントで早朝から頑張った小椋会員とそれを支える多くの先輩ロータリーのねぎらう関係性が素晴らしい、是非この活動を継続してほしいという旨のあたたかいお言葉をいただきました。

《会報編集委員》平野崇広・尾崎直人・佐久間音弥・廣瀬淳一
 ・本間紗也香・佐藤友紀

社会奉仕基金：4431円



2024-2025年度

国際ロータリー 第2790地区 第13グループ

松戸北ロータリークラブ会報



寒郡茂樹ガバナー公式訪問の様子(記念撮影)

「四つのテスト」 言行はこれに照らしてから

制作:佐久間

- 1・真実かどうか
- 2・みんなに公平か
- 3・好意と友情を深めるか
- 4・みんなのためになるかどうか

例会出席率 78.8%

第2462回 例会2024年12月4日(水)

- 国際ロータリー会長 ステファニー・アーチック
- 例会日 - 毎週水曜日12:30より (第1例会18:30)
- 第2790地区ガバナー 寒郡 茂樹
- 例会場 - 流山市前ヶ崎717「柏日本閣」
- 第13Gガバナー補佐 尾崎 裕一
- 事務所 - 松戸市八ヶ崎1-11-13 サンライズハイツ101
- 松戸北ロータリークラブ会長 柳 孝実
- TEL/FAX- 047-711-5950 / 047-711-5910
- 松戸北ロータリークラブ幹事 関 征啓
- Web/Mail- www.rc2790-12.jp / kanji@rc2790-12.jp

<第2462回 例会プログラム 司会:野田委員>

- 17:00 点鐘 柳 孝実会長
国家、ロータリーソング斉唱【♪奉仕の理想】
- 17:03 お客様紹介 野澤会長エレクト
- 17:04 会長挨拶
会長挨拶・報告 柳 孝実会長
幹事報告 関 征啓幹事
- 17:10 寒郡ガバナー卓話
- 18:00 ガバナー公式訪問グループディスカッション
- 18:30【委員会報告】
出席親睦委員会 大川高明委員長 本日の出席率発表
社会奉仕委員会 -
ニコニコ委員会 -
- 19:00 会食
- 19:30 点鐘 柳 孝実会長



<会長挨拶>

皆さんこんばんは。

本日は寒郡ガバナーをお迎えしてガバナー公式訪問を開催できることを大変嬉しく思います。宜しくお願い致します。

前年度のガバナー公式訪問で小澤直前会長がクラブ戦略計画の話がされました。そこで「北クラブの現状と課題」そして「今後北クラブが実現していく目標」の2点についてグループディスカッションを行った結果について述べられました。それを踏まえて、今年度どう変わったかという話をしていきたいと思っております。

先ず前年度、「北クラブの現状と課題」として、女性会員が4名入会した事によりクラブ内の雰囲気は良くなり、また全体的に若手の会員が増えた事によってイベントや奉仕活動への参加が積極的になってクラブが活性化したという意見がありました。

しかし一方で、同じくらい多かった意見が出席率の低下についてでした。若い会員が増えた事は、クラブに非常に盛り上がりを与えてくれましたが、その反面、例会への出席から足が遠のく会員も増え、出席率の低下につながっており、移動例会、懇親会などのイベント絡めた例会は、出席率が非常に高いのですが、それが通常例会になるととたんに出席率が低下してしまうという意見もありました。出席率はもちろん高いほうがいいです。しかし特効薬はないと思っております。例会数を減らしたり、例会時間を変更したり工夫も必要かもしれません。しかしそれだけで出席率が上がると思えません。一番は会員の皆様の「あともう一回」の気持ちをどれだけ増やしていけるかだと思います。そのためにも「行きたくなる例会」、そして「魅力あるクラブ」にしなければいけないと思っております。

出席率はもちろん重要ですが、まずは出席していただいた会員がお互いにありがとうの気持ちを持って声を掛け合える、そんなクラブでありたいと思っております。



そして前年度のディスカッションでのもう一つの議題「今後北クラブが実現していく目標」として、2つの意見が出ました。一つは地域社会に対しての具体的な支援を実現したいということ。もう一つは北クラブのウィークポイントである「国際奉仕」についての取り組みを積極的にしたいという意見でした。

これに対し、今年度は地域社会に対しクラブとして5つの奉仕活動を実現しました。①梨狩り体験で、地域の2つの小学校のなかよし学級の児童を梨狩りに招待しました。②松戸に拠点を持つ知的障害者陸上競技クラブのダイバーシティA.C.千葉に対し、ロータリーの名入りのウィンドブレーカー上下セットを贈呈しました。来年予定されている大会への応援も企画中です。③小金わくわく探検隊の交通安全の見守り支援とロータリーの名入り集合写真のパネルを贈呈しました。その写真を小金小学校と東漸寺の談話室に飾っていただくことで北クラブの広報活動にも繋がっていくと考えます。④700名規模で開催された小金南地区子ども会ハロウィーンカーニバルの交通安全の見守り支援活動を行いました。⑤北小金駅前の黄金クリスマスイルミネーション設営の支援活動を行い、点灯式にも出席させていただきました。このように地域を中心とした会員参加型の奉仕活動に取り組んでまいりました。

また地区イベントではありますが、世界ポリオデー地区啓発イベントin成田弦祭りにも多くの会員に参加いただきました。

クラブのウィークポイントである国際奉仕については「TSUNAGU2790」を活用し、松戸中央、千葉幕張、鴨川の3クラブの支援活動に賛助金を支出させていただきました。これを国際奉仕の第一歩と位置付け、今後も何らかの関わりを持つことができると考えております。

前年度の小澤会長もおっしゃってましたが、いずれも単年度で完成する活動ではないので次年度、次々年度とバトンを繋いで行きながら地域での存在感、認知度、貢献度を高めていければと考えています。

以上の報告をもちまして、会長挨拶とさせていただきます。

<第2790地区寒郡ガバナー 卓話 District Governor Official Visit >

第2790地区のガバナーである寒郡様が公式訪問されました。

国際ロータリーのテーマ説明、テーマ、方針、RIの最近の動向から国際ロータリーの変化、クラブ数の遷移クラブ、女性会員の比率やクラブの課題、地域としての活動に関して、寒郡ガバナーの私見を交えた内容でした。

その後ディスカッションが行われました。ディスカッションでは柳会長司会の元、会員が6テーブルに分かれ、寒郡ガバナーも参加しながら「松戸北クラブの良いところ」「会員増強するための具体的な案」などを話し合いました。



グラフにまとめられた、前回のアンケート結果を見ながら、各グループで数十分間意見交換をし、面白い意見、厳しい意見など、様々な意見が出され、クラブを良くしたり、改善のための案が活発に出され、クラブにとって素晴らしいグループディスカッションとなりました。グループで出た意見を各テーブル長から発表されました。

